

職員派遣を活用した「教育と福祉の連携」について (岩手県陸前高田市の場合)

- 陸前高田市では、保育所保育士と学校関係者の相互理解を深め、教育と福祉の連携を強化するため、福祉部局と教育委員会が連携し、陸前高田市保育会が主催となり、サポート事業を活用し、保育所保育士と学校関係者を対象とした研修の一環として、「子育て支援セミナー」を開催。
教育委員会から学校関係者にも参加の呼びかけ、学校関係者から保護者にも、ぜひ参加を呼びかけたいとの声が挙がり、就学児童及び保育園児の保護者にも幅広く子育て支援セミナーの開催を周知。

【サポートの内容】

1. 市内保育所保育士、学校関係者、保護者、巡回支援相談員（市内保育所、学校を巡回）を対象とした、『発達に気になる子の特性と支援の実践について』等をテーマとした「子育て支援セミナー」をコーディネートするとともにサポート。
2. 保育所に、秩父学園職員（児童指導員、公認心理師・臨床心理士）が訪問し、園児の様子や保育の様子を観察し、園児についての見立てや助言。



↑観察後のフィードバック（見立て・助言）の様子

【スケジュール】

- 4月15日 陸前高田市より職員派遣の申込み
- 4月20日 電話により打ち合わせ
 - ・どのような困り感があるのか
 - ・どのような支援を希望されているのか
 - ・職員派遣による支援の検討
- 5月31日 B保育所を訪問
 - 午前：対象幼児3名と、その支援状況や保育環境を観察
 - 午後：各児童の見立て、今後の支援の提案、助言等をフィードバック
- 6月1日 「子育て支援セミナー」の開催
秩父学園職員による講義、有識者による講演
- 9月12日 Zoomによるフォローアップ

【子育て支援セミナー参加者アンケートより】

- 具体的アドバイスでとても参考になりました。自分自身の振り返りにもなりました。（保育所職員）
- 教育と福祉の連携が進むようにできることを探りたいと思います。（教員・学校関係者）
- 子ども達への接し方や、親の支えや寄り添うことが大事だということが改めて実感しました。実際の経験からのお話だったので、とても分かりやすかったり、共感できました。（保護者）

【子育て支援セミナーを企画した熊谷保育所所長・陸前高田市保育会会長より】

日頃、保育士から「子どもへの対応に困っている」との声があり、気になる子の支援について学びたいという思いから、保育者へのアドバイスとスキルアップにつなげる研修会にしようとして企画しました。子どもが持っている力を発揮できるように支えるという意識が持て、また、教育との連携、保護者との共有も図ることができ、意味のある研修会になりました。

令和6年度
陸前高田市保育会
子育て支援セミナー
～子どもの発達のこと、支援のこと～

【日時】令和6年6月1日(土) 13:30～17:00
【場所】陸前高田市コミュニティホール シンガポールホール
【講師】①13:30～15:00
「発達に気になる子の特性と支援の実践について」
国立障害者リハビリテーションセンター 秩父学園
員 長 殿 氏 (保育支援課)
坂 本 里 紗 氏 (心理療法士)

②15:00～17:00
「発達障害のある子の子育てを終えた今、思うこと」
～親を支えれば、子どもは変わる～
橋口 亜希子 個人事務所 代表
(発達障害を手がかりとした
ユニバーサルデザインコンサルタント)
橋口 亜希子 氏

【お問合わせ先】陸前高田市保育会